

## 委託訓練カリキュラム

訓練の種別 (該当する項目は「✓」印)		資格の取得をめざす訓練	✓	職場見学等を実施する訓練	
訓練科名	介護福祉士実務者研修科(6か月)	就職先の職務・仕事	①高齢者施設等における介護職員②訪問介護事業所のサービス提供責任者③病院の看護助手④介護タクシーの乗務員⑤障がい分野の生活支援員		
訓練期間(定員)	6か月(30人)				
訓練受講生の条件	特になし				
訓練目標 (仕上がり像)	介護に従事する者として必要な基礎から応用までの知識・技能を身につけるとともに、実務者に必要とされる専門的な知識・技能を習得する。				
訓練概要	介護職として就業するための必要な学習①介護を必要とされている高齢者や障がい者を理解するための知識の習得②社会保障制度に含まれる介護サービスの仕組みを学習③計画に基づき介護課程の展開に必要な介護技術の習得④医療的ケアの必要性と手順の習得⑤介護専門職として就職活動の取り組み⑥ICTを活用した福祉用具の理解を深める。				
訓練修了後に 取得できる資格	名称(介護福祉士実務者研修)認定機関(学校法人 瓶井学園) 名称(大阪府移動支援従業者養成研修全身性障がい課程)認定機関(学校法人 瓶井学園)				
訓練修了後に 受験できる関連資格 ※受験料別途自己負担	名称(介護福祉士※一定の受験要件あり)認定機関(公益財団法人社会福祉振興・試験センター)				
DL	科目	科目の内容	時間		
○	(1) 人間の尊厳と自立	①人間の尊厳と自立②権利擁護	6		
○	(2) 社会の理解 I	①介護保険制度	6		
○	(3) 社会の理解 II	①生活と福祉②データを基に社会保障制度を理解③障がい者総合支援法④介護実践に関連する諸制度	36		
○	(4) 介護の基本 I	①介護福祉士制度の動向をデータを基に分析・理解②尊厳の保持・自立に向けた介護の考え方と展開③介護福祉士の倫理④秘密保持義務を主とするモラル	12		
○	(5) 介護の基本 II	①介護を必要とする人の生活の理解と支援②介護実践における連携③介護における安全とリスクマネジメント④介護福祉士の安全	24		
○	(6) コミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション技術②介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション③介護におけるチームのコミュニケーション④ICTを活用した意思伝達装置	24		
○	(7) 生活支援技術 I	①生活とICF②ボディメカニクスの活用③介護技術の基本④環境整備、ICTを活用した福祉用具活用等の視点	24		
○	(8) 生活支援技術 II	①利用者の心身の状況に合わせた介護、福祉用具等の活用、環境整備(演習)(実技)	36		
○	(9) 介護過程 I	①介護過程の意義と目的②介護過程の展開③介護過程とチームアプローチ④ICTを活用した介護計画立案方法	24		
○	(10) 介護過程 II	①介護過程の実践的展開	30		
○	(11) 介護過程 III(演習)	①介護課程の展開の実践(演習)(実技)	54		
○	(12) こころとからだのしくみ I	①介護に関係した身体の仕組みの基礎的理解	24		
○	(13) こころとからだのしくみ II	①人間の心理②人体の構造と機能③身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント(演習)(実技)	72		
○	(14) 発達と老化の理解 I	①老化に伴うこころの変化②老化に伴う身体の変化	12		
○	(15) 発達と老化の理解 II	①人間の成長・発達②老年期の発達・成熟と心理	24		
○	(16) 認知症の理解 I	①認知症ケアの理念②認知症による生活障がい、心理・行動障がい③認知症の人とのかかわり・支援の基本	12		
○	(17) 認知症の理解 II	①医学的側面から見た認知症の理解②認知症の人や家族への支援の実際	24		
○	(18) 障がいの理解 I	①障がい者福祉の理念②障がいによる生活障がい、心理・行動の特徴	12		
○	(19) 障がいの理解 II	①医学的側面から見た障がいの理解②障がい児への支援	24		
○	(20) 医療的ケア 講義	①医療的ケア実施の基礎②喀痰吸引③経管栄養	60		
○	(21) 医療的ケア 演習	医療的ケアを安全・適切に実施するためシミュレータを用いての演習(実技)	18		
○	安全衛生	介護労働に関する安全衛生についての説明、身体・精神の疲労防止等	3		
○	働くことの基本ルール	働くことの基本ルール・労働基準法等についての知識	3		
○	ガイドヘルパー研修	全身性障がい者移動支援従業者養成研修課程(うち演習9時間)	20		
○	レクリエーションの実践	介護施設等で役立つレクリエーション技術(演習)(実技)	6		
○	就職支援	①社会人基礎力②コミュニケーション能力③ビジネスマナー	18		
○	情報リテラシー	①ネットワークエチケット②個人情報保護法③デジタル画像と著作権	3		
○	職業情報提供・就職相談	就職情報(求人情報等)の提供、就職活動についての提案、キャリアプランの作成、応募書類の作成と添削指導、模擬面接(ロールプレイ)	19		
○	職場見学・職場体験	①職場見学→高齢者施設を訪問し介護現場の実態を見学(1日) ②職場体験→高齢者施設の職員の指導を受けながら介護の補助を行う(2日)	18		
訓練時間総合計				648 時間	
学科	395 時間	実技	195 時間	就職支援	58 時間

※DL(デジタルリテラシー):訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む

【訓練実施施設名】

日本メディカル福祉専門学校

【所在地】

〒533-0011

大阪市東淀川区大桐2-6-6

※事前説明会及び選考試験は大阪市東淀川区大隅1-1-25

日本メディカル福祉専門学校 福祉学舎3階にて行います

【電話番号】

06-6329-6553

【最寄り駅】

阪急京都線 上新庄駅(徒歩12分・距離 1.0km)

Osaka Metro 今里筋線 だいどう豊里駅(徒歩6分・距離 0.6km)

【最寄り駅からの地図】

